

LEC社会保険労務士講座／テキスト・レジюме訂正情報

2026年札幌道場
灼熱の一般常識最終特訓道場
使用教材

(2026/07/22現在)

「2026年札幌道場 灼熱の一般常識最終特訓道場」の教材におきまして、以下の訂正箇所がございます。受講生の皆様には大変おそれいりますが、教材の訂正をお願いいたします。

※教材名の後の英数字は教材を区別するためのコードです。コードは表紙のバーコード下に記載しております。

・ 2026/07/22掲載分… p.1

【2026/07/22 掲載分】

【第2回】《講義テキスト・問題》(RL26175)

	訂正箇所	訂正内容
		訂正後
訂正	P10 《令和6年度雇用均等基本調査》 2つ目の「□」	下記に差し替え（ <u>下線部</u> が訂正部分）

- 妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメントを防止するための対策に「取り組んでいる」企業割合は88.0%と、前回調査（令和5年度82.7%）より5.3ポイント上昇した。
- 規模別にみると、5,000人以上、1,000～4,999人では100.0%、300～999人では98.9%、100～299人では97.7%、30～99人では94.0%、10～29人では83.5%となっている。
- 過去3年間に、妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメントに関する相談実績又は事案のあった企業は0.9%であった。
- ◇ 規模別にみると、5,000人以上規模では31.8%、1,000～4,999人規模では11.9%となっている。
 - ◇ 相談実績又は事案のあった企業のうち、その事案にどのように対応したか(複数回答)をみると、「事実関係を確認した」が74.5%、「再発防止に向けた措置を講じた」が56.3%「被害者に対する配慮を行った」が52.2%であった。

以上